

しまなみ

尾道市立市民病院広報誌

新年号

発行日:平成21年1月

T722-8503
尾道市新高山3丁目1170-177
tel:0848-47-1155
fax:0848-47-1004
<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/shiminbyoin/shiminbyoin.html>

撮影者:写真家 村上宏治氏

尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



あけましておめでとうございます。

尾道市立市民病院長
太田 保

平素から当院の運営にご協力頂き、深く感謝致しております。

この号が出た頃には麻生内閣はどうなっているのか、日本の医療制度がどのような方向に行くのか心配です。麻生首相、二階経済産業大臣などの国会議員の医療に対する無知、教養のない人間が国を指導（？）しています。悪辣な環境で一生懸命に働いている医師の疲弊などまったく知らない、理解しようとしない、病気の人の気持ちが理解できない人が日本の政治のトップでは日本の医療制度の改善は期待できないでしょう。眞意ではないと後で謝罪しているが、発言がどのような影響を及ぼすか、どれだけ国民に情けない感情を抱かせるかなど人の気持ちを察することが出来ない、想像力のない人は「人間愛」のない人と言わざるを得ません。市場原理主義に走る日本人にとって、今「人間愛」が必要です。

昨年は崩壊寸前であった尾道市の夜間救急の運営に対し、松永・沼隈地区医師会、尾道市医師会、尾道総合病院の先生方の多大なご協力を頂き尾道市の救急を維持できました。本当に感謝致しております。これにつきましては昨年10月の全国自治体病院学会で中井夜間救急診療所長が発表いたしました。本年は、救急で困った症例、気になる症例などの救急症例検討会を開催する予定です。先生方のご出席を期待しております。

さて、市民病院ではRIS・PACS（画像診断システム）の導入により、電子カルテに画像を転送して、外来で患者さんを前にして電話一本で症例の検討ができるようになりました。私の場合、総合診療科で、放射

線科の三船先生や呼吸器科の巻幡先生、脳外科の土本先生に相談し、「おんぶに抱っこ」で正確に診断できるようになりました。「人のふんどしで相撲」がとれます。

昨年12月には血管診療センターを開設し、循環器内科、脳神経外科、糖尿病内科、看護師、検査技師、栄養士、薬剤師が1人の患者さんに対応し、コーディネートを外来看護主任が行う事になりました。これは日本でも初めての試みであります。チームで愛をもって患者さんに対応する、紹介のしっぱなしにはしない。これが基本的な考え方です。

本年の大きな目標としては老朽化した放射線治療機器を最新の機器に更新するなど、がん拠点病院へ向けて内部の充実を図ることであります。このため医師のみではなく、放射線技師、薬剤師、看護師など全職員が積極的に研修を行っています。また、当院での講演会も更に充実させたいと考えております。勿論、救急には同じように力を注いでまいります。平均在院日数が減れば減るほど医師、看護師の事務作業が増えてきます。これに対応するため、支援ソフトやクラークの導入により事務作業の軽減を図っておりますが、今年はこれをさらに進めていきます。

これから医療情勢がどのように変化していくのか非常に不透明ですが、愛を持ち、未来に希望を持って職員は頑張ってまいります。

本年も宜しくお願い申し上げます。



血管診療センター開設にあたって

血管診療センターとは

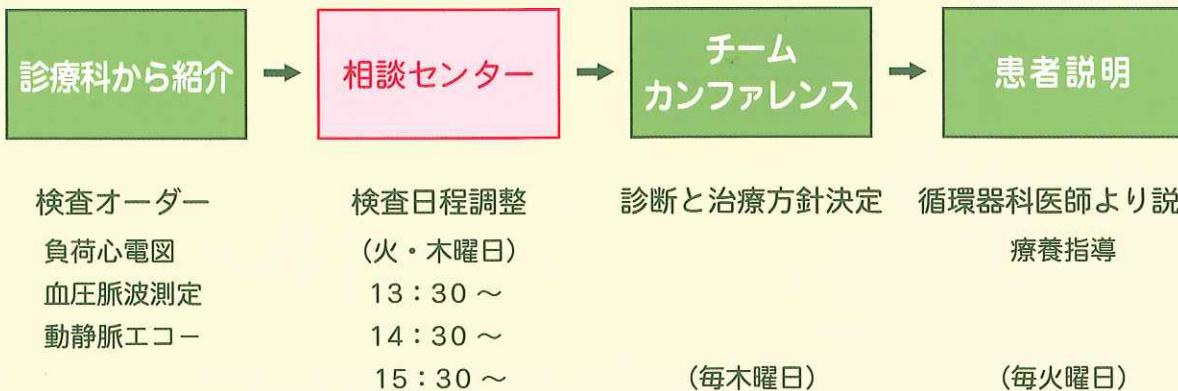
近年ファーストフード、インスタント食品など塩辛く、脂肪分の多い物を食べる機会が多くなっています。また車社会の発達などにより運動不足となってきています。この様な生活習慣の変化によって、高血圧、高脂血症、糖尿病が増加してきています。そのためこれらの病気は生活習慣病とも呼ばれています。これらの病気は個々が別々に生じるのではなく、ある共通の病態から生じていることがわかつきました。すなわち肥満、特に内臓に蓄積する脂肪により、インスリンに対する感受性（インスリン抵抗性）が低下することが引き金となっていることが明らかになってきました。これらの生活習慣病はひとつが単独で存在することは少なく、むしろお互いが関連しあいながら生じてくることが多いことも判ってきました。複数の生活習慣病を保有する状態を発生のメカニズムに注目して名づけられたものが、最近よく耳にするメタボリックシンドロームです。そして恐ろしいことに厚生労働省の調査では生活習慣病をひとつだけ保有している人に比べメタボリックシンドロームのように複数、たとえば3つ持っている人は心血管病になんと31倍なりやすいことがわかりました。このようなことから生活習慣病を持つ人は自覚症状のない時期から狭心症や脳卒中にならないように予防することが重要であることが

わかっています。そのために、このたび当院では血管診療センターを開設しました。いままでは、一人の患者さんを糖尿病は内科、狭心症は循環器科、脳卒中は脳外科など別々に診療を行っていました。センターでは動脈硬化疾患（狭心症、脳卒中、糖尿病、閉塞性動脈硬化症《足の血管がつまり、歩行した時ふくらはぎが痛くなったり、ひどいときは足が腐ってくる病気》）全般を内科、循環器科、脳外科が連携しながら診療しています。

検査をご希望の方はまず循環器科、内科、脳外科のいずれかを受診してください。そこでお話を聞きした上で、センターでの検査日を予約いたします。検査は、いずれも15分から20分程度で終わることができます。たとえば狭心症診断のため運動負荷心電図、脳卒中予防のため頸動脈エコー、閉塞性動脈硬化症診断のため血圧脈波測定検査を行っています。検査を受けていただいたらその結果は後日説明します。病気の早期発見だけではなく、普段の食生活に問題がないか栄養相談で話し合ったり、現在内服している薬の相談をするなど生活、栄養、服薬等の指導を看護師が協同して行う包括ケアシステムになっています。お気軽にいでください。

循環器科診療部長 小林 博夫

血管診療センターの流れ

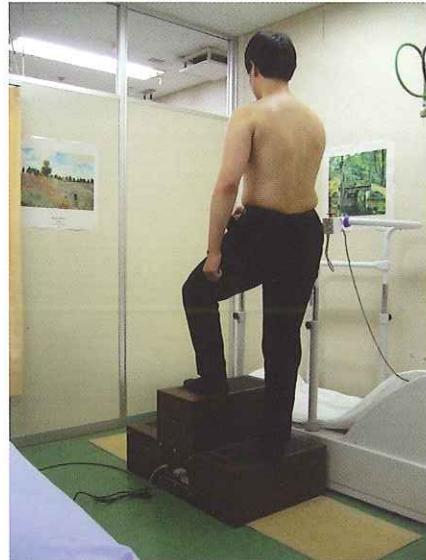


血管診療センターで行う検査について

血管診療センターでは下記の3種類の検査を行います。

【運動負荷心電図】

安静時に記録した心電図が正常でも、心臓を養う血管（冠状動脈）にまったく異常がないとはいません。狭心症のように、安静時的心電図には明らかな異常がなくても、心臓に一定の負担を与えた心電図では異常が発見されることもあります。このような心電図を負荷心電図といいます。負荷には薬を使用したり、運動をしてもらう方法等がありますが、当センターでは運動負荷心電図検査を行います。また、運動にはトレッドミル（ルームランナーのようなもの）の上を走ってもらう）、エルゴメーター（自転車をこいでもらう）、マスター二階段テスト（階段を上り下りしてもらう）の方法がありますが、当センターではマスター二階段テストを行います。これは二段の階段を数分間上り下りしてもらい、その前後の心電図を記録します。



【血圧・脈波測定検査】

動脈硬化の程度を調べる検査です。

両手首、両足首の血圧を測定して、ABIとCAVIという値を求めます。

ABI：足の動脈のつまり具合を調べる検査です。

足の血圧は正常な人では手と同じくらいか少し高いのですが、足の動脈がつまっていると足の血圧は低くなりますので手と足の血圧の比を出して判定します。

CAVI：動脈の硬さを調べる検査です。

動脈は血液を全身に送るポンプの役目を果たしていますが、ポンプの内側の圧力（血圧）が変化した時の血管のふくらみ具合をみるとことによって動脈の硬さがわかります。

俗に言う「血管年齢」もわかります。



検査は仰向けに寝た状態で両腕・両足首の血圧と脈波を測定します。痛みは伴いません。

【頸動脈エコー】

超音波を使って、簡便で視覚的に動脈硬化の診断ができる検査です。

頸動脈を調べることによって全身の動脈硬化の指標となります。また、脳卒中などの脳血管疾患に対する評価もできます。動脈硬化をおこすと血管の壁が厚くなったり、硬くなったりしますが、その様子を画像で簡単に確認することができます。

検査は仰向けに寝た状態で枕をはずし、首の部分にゼリーを塗りプローブをあてて、検査をしていきます。痛みもありませんし、放射線は使わないので被爆の心配もありません。



以上の検査を続けて行いますが、約1時間程度すべて終了する予定です。

どの検査も、安全に行なうことができますので気軽に検査を受けてください。

生理検査室 島谷 文彦

科別診療割表

休診日
土曜日・日曜日・祝日
午前中は午前8時30分から午前11時まで
12月29日から翌年1月3日

曜日		月	火	水	木	金	備考
内科	午前	1 診	山脇 内科全般	山脇 内科全般	藤野 内分泌代謝	山脇 内科全般	藤野 内分泌代謝
		2 診	藤野 内分泌代謝	水戸川 消化器	橋本 甲状腺/腎臓	水戸川 消化器	橋本洋 内科全般
		3 診	城戸 内分泌代謝	開原 腎・高血圧	開原 腎・高血圧	アレルギー/腎臓 城戸	
		4 診	黒瀬 内科全般			内分泌代謝	
			検診	検診	検診	検診	
総合診療	午前	診察	松本	太田	小松	太田	岩戸
呼吸器科	午前	診察	巻幡		巻幡		
	午後	診察				川真田	外科2診で診療
消化器科	午前	診察	岡野	岡野	辰川	辰川	岡野
			辰川	辰川			
		検査	第1・3・5 加藤	岡野	岡野	辰川	内視鏡等検査
			川野	第2・4 平岡		浦岡	
	午前	診察	小林	久保	高村	高村	小林
	午後	診察	高村/久保				14:00から
			ベースメーカー 外来				
循環器科	午後	検査	心カテ	経食工コー	心カテ	経食工コー	心カテ
神経内科	午前	診察					逸見
	午後						
外科	午前	1 診	太田 外科全般	宇田 消化器 鏡視下	宇田 外科全般	肝、胆、脾 消化器	肝、胆、脾 消化器
		2 診	村田 外科全般	上塙 消化器、ヘルニア	上塙 肛門科	川真田 呼吸器	川真田 乳腺、食道
			手術	検査	手術	検査	手術
	午後	1 診	廣岡	藤井	廣岡	藤井	廣岡
		2 診	藤井	東條	井代	東條	井代
整形外科	午前	3 診	装具				装具
			手術 検査	手術	手術 検査	手術	手術 検査
小児科	午後	1 診	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	
		2 診	二階堂	二階堂	二階堂	二階堂	
				乳児検診	予防接種	慢性疾患 予約外来	慢性疾患 予約外来
脳神経外科	午前	診察	土本	相原	岩戸	土本	相原
	午後		検査	手術	検査	手術	検査
産婦人科	午前	新患再来 妊婦検診	大村	菊池	大村	大村	大村
	午後		母親学級	手術	一	手術	一
皮膚科	午前	診察	上田	上田	上田	上田	上田
	午後		手術	検査	手術	検査	検査
泌尿器科	午前	診察	大枝	久住	大枝	久住	大枝
	午後		手術	手術	検査	手術	検査
耳鼻咽喉科	午前	診察	大村	大村	大村	大村	大村
	午後		手術	検査	睡眠時無呼吸 外来	手術	検査
眼科	午前	診察	諫見	諫見	諫見	諫見	
	午後	検査		検査	検査	検査	
放射線科	午前	画像診断	三船	三船	三船	三船	三船
			山本	山本	山本	山本	山本
	午後	治療					勝井
歯科・口腔外科	午前	診察	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田
	午後		口腔外科	手術	口腔外科	手術	口腔外科

セカンドオピニオン外来を近日開設予定

【診療科名】

内科・循環器科・呼吸器科
消化器科・外科・整形外科
脳外科・泌尿器科・小児科・皮膚科
婦人科・耳鼻科・眼科・歯科・麻酔科

【対応時間】

全予約制